重点事業ごとに１枚

事業課長の仕事宣言！　進行管理表

事　業　課　長　　平　塚　俊　範

①重点施策項目名	**安全安心な水道施設整備を行います**
②目標値	（項目名）配水管耐震率 〔平成２８年度〕現状値１３．５％　⇒　平成２８年度末　１５％ 〔５年後〕現状値１３．５％　⇒　平成３２年度　１９％
③今年度の取組方針	・平成２８年度から３ヶ年計画で、浄水場急速ろ過池の整備や、沈澱池、管理本館の耐震補強工事などを実施します。また、老朽配水管を耐震管へと取り替え、耐震率の向上に努めてまいります。
④上半期の取組内容	６月に浄水場更新に関する工事を一部発注し、工程どおりに進行しています。 また、耐震管を使用した老朽配水管の取り替え工事については、今年度予定の７割を発注し、概ね半分の工事が完了しました。 昨年度から繰越しで行っている配水管更新基本計画等策定業務については、方針に基づき計画の作成中です。
⑤下半期の取組内容	平成２８年度から３ヶ年計画で行っている浄水場の急速ろ過池等の整備を工程どおりに進行し、旧浄水池の撤去工事などを行いました。また、老朽配水管の更新もほぼ予定どおりに進捗し、耐震率も目標値を達成できています。
⑥数値目標の結果	配水管耐震率 〔平成２８年度〕現状値１３．５％　⇒　平成２８年度末１５．０％
⑦成果と課題（次年度に向けて）	浄水場の更新も次年度は急速ろ過池の築造工事など現場が本格的になることから、安全で適確な進捗に努めるとともに、配水管についても更新計画に基づいた整備を進め、更なる耐震化の向上に努めます。

◇所管部長の指示

上半期
計画に沿って、施設の耐震化を進め、一層の安定給水に努めること

下半期
浄水場内の工事もより本格的になることから、安全には十分配慮し計画に沿って進めて頂き、安全・安心で良質の水道水の安定供給に努めること。

重点事業ごとに１枚

上下水道局　事業課長の仕事宣言！　進行管理表

事 業 課 長　　平 塚 俊 範

① 重点施策項目名	効率的下水道整備関連・効率的な汚水処理の実現
② 目標値	・効率的な汚水処理の実施
③ 今年度の取組方針	・農業集落排水事業では市内３箇所の農業集落排水処理施設で汚水処理を行っておりますが、施設の老朽化が進んでいるため、公共下水道区域と隣接する１箇所の施設については、公共下水道に接続し汚水処理を行った方が効率的で効果的です。
④上半期の取組内容	関係機関との協議が整い、公共下水道の都市計画変更（原案）の縦覧を終え、認可区域変更都市計画（案）を決定し、（案）の公告、縦覧を行いました。
⑤下半期の取組内容	鳥栖基山都市計画の下水道の変更、並びに条例の改定を行い、接続工事を発注・着工しました。
⑥数値目標の結果	おおむねスケジュールどおり進捗しています。
⑦成果と課題（次年度に向けて）	今後も適正な維持管理を行います。

◇所管部長の指示

上半期
認可区域に隣接する物件の加入方針を整理すること。

下半期
順調に都市計画及び下水道法の手続きが進捗している。農業集落排水区域の接続工事も同時進行で進めて頂きたい。

重点事業ごとに１枚

上下水道局　事業課長の仕事宣言！　進行管理表

事 業 課 長　　平 塚 俊 範

④ 重点施策項目名	浄化センター長寿命化計画の着実な推進を図ります
⑤ 目標値	・計画的な施設更新
⑥ 今年度の取組方針	・鳥栖市浄化センターは、平成２年３月に供用を開始し 26 年が経過し、経年的な老朽化や腐食、異音等を伴う機能低下が見受けられることから、事故の未然防止及びライフサイクルコストの最小限を図るため長寿命化計画に基づき工事を行っていきます。
④上半期の取組内容	長寿命化計画実施設計の委託契約を行い、更新対象施設が下水処理への影響を最小限に抑え維持管理性と経済性の両立を達成できる検討の、中間取りまとめを行っています。
⑤下半期の取組内容	委託している下水道事業団と協議を行い、対象設備、更新方法等の確認、決定を行いました。
⑥数値目標の結果	おおむねスケジュールどおり進捗しています。
⑦成果と課題（次年度に向けて）	今後も長寿命化計画に基づき適正な更新を行います。

◇所管部長の指示

上半期
長寿命化計画実施設計に基づき、経済性を考慮の上、推進すること。

下半期
順調に浄化センター長寿命化計画が進捗している。更新工事も適正に進めて頂きたい。